

## 令和4年度事業計画

事業名	活動内容	時期	場所	参加者数	参加団体	支出(円)
富士山に残されている天然林を保全、活用する事業	母樹となる樹木をニホンジカの食害から守るネット掛け	随時	天然林一帯	延べ100名	会員・ボーイスカウト 常葉大学	0
	土石流で破損した植生保護柵の補修	7月	須山口	30名	会員・ボーイスカウト 常葉大学	0
	植生保護柵の効果を検証するための植生調査	8月	須山口	20名	会員・ボーイスカウト 常葉大学・学識者	謝礼・交通費 11,000
	植生保護柵の効果を検証するための蜘蛛の生息調査	7月、9月	須山口柵内外	延べ10名	会員・学識者	謝礼・交通費 22,000
	全天球カメラによる柵内植生の復元調査	8月～	8箇所	延べ10名	会員他	0
	土壌水分量の一斉調査	7月	各柵内と比較 対照区	延べ10名	会員	0
富士山の森林で過去に失われた生物多様性を復元し、水源涵養力を保全するための事業	富士山クラブ西白塚協定林の人工林の混交林化(富士山クラブ協働事業)	随時	西白塚	延べ20名	会員・富士山クラブ	0
地域の環境教育に富士山の自然環境を活用する事業	野鳥の生息調査	夏・冬	麓～宝永火口		会員・学識者(日本野鳥の会)	0
	センサーカメラによる動物の生息調査	随時	8箇所	延べ6名	会員	0
	センサーロガーによる光と温度調査	随時	5箇所		会員	0
	ドローンによる森林限界の植物相調査	随時	森林限界	延べ10名	会員	0
	麓から宝永火口までの植物相調査	4月～12月	麓～宝永火口	4名(18回)	会員・学識者	謝礼・交通費 198,000
	森林学習・自然保護活動体験	8月	須山口周辺	30名	会員・ボーイスカウト	0
	パネル展示	6月他	ふじざくら他			0
その他、この法人の目的を達成するために必要な事業	外来植物、侵入植物の除去	随時	御殿場口	延べ50名	会員・ボーイスカウト	
	観察ガイド製本					2000冊 50,000
	消耗品等予備費					102,400
	事業遂行のための作業・通信・光熱費	随時	事務所		環境保全会議・環境教育関連会議・定例会など	360,000

計 743,400 円